A 試合会場レポート

試合番号 **101**　　開催日 **2017/01/07**

第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会女子　会場： 東京体育館

観客数： 8,000	開始時間： 10:00	終了時間： 11:53	試合時間： 01:53	主審： 松延　亮一	副審： 寺田　温子

下北沢成徳高等学校

監　督：小川 良樹
コーチ：佐々木 早紀

通　算： － 勝　－ 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

鹿児島女子高等学校

監　督：神川 尚彦
コーチ：吉川 真亜沙

通　算： － 勝　－ 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

ポイント			ポイント
3	25	第1セット【 00:28 】	22
	25	第2セット【 00:23 】	16
	23	第3セット【 00:28 】	25
	25	第4セット【 00:25 】	18
		第5セット【　】	
－			－

【】内はセット時間
（）内は交代選手

第1セット　25 － 22

石川（依田）	黒後	有村	福永（美）	
山口	椎名	吉崎	堀ノ内（福永（茉））	
山崎（の）	堀江（渡邉）	川畑（今門）	森永	

リベロ：岩澤　　リベロ：西　馬渡

第2セット　25 － 16

石川	黒後	有村	小倉（福永（美））	
山口	椎名	吉崎	堀ノ内	
山崎（の）	堀江	今門（川畑）	森永（大瀧）	

リベロ：岩澤　　リベロ：西　馬渡

第3セット　23 － 25

石川（依田）	黒後	有村	福永（美）（今門）	
山口	椎名（冨沢）	吉崎（福永（茉））	堀ノ内	
山崎（の）	堀江（渡邉）	川畑（米盛）	森永	

リベロ：岩澤　　リベロ：西　馬渡

第4セット　25 － 18

石川（依田）	黒後	有村	福永（美）（今門）	
山口	椎名（冨沢）	吉崎（福永（茉））	堀ノ内	
山崎（の）	堀江（渡邉）	川畑（米盛）	森永	

リベロ：岩澤　　リベロ：西　馬渡

第5セット

リベロ：　　リベロ：

＜監督コメント＞

＜監督コメント＞

＜要約レポート＞

春高連覇に向け順当に勝ち上がってきた下北沢成徳と、強豪誠英を破り勢いに乗る鹿児島女子の準決勝。

第1セット、鹿児島女子は有村、馬渡を中心に堅いディフェンスから、福永の多彩なトスワークで得点し優位に試合を進める。下北沢成徳は山崎のサーブで相手を崩し、岩澤を中心にレシーブをあげ、黒後のスパイクで逆転する。鹿児島女子もメンバーを代え追いかけるが、下北沢成徳が振り切り、セットを先取する。

第２セット、序盤、下北沢成徳が椎名のサービスエース等でリードする。鹿児島女子は、セッターを小倉に代え、今門を中心に得点をあげるが、下北沢成徳はレシーブが安定し、黒後のサーブで連取する。

第３セット、息を吹き返した鹿児島女子が吉崎、有村を中心に好レシーブを連発する。有村、森永を中心とする攻撃陣も速いテンポの攻撃で躍動し、最後は堀ノ内のブロックと速攻でセットを奪い返した。

第４セット、鹿児島女子が全員でレシーブをあげて、攻撃につなげ優位にすすめる。下北沢成徳は我慢の展開から、中盤山崎のサーブでレシーブを崩し、黒後、椎名のブロックで圧力をかけ逆転する。最後は山口のブロックで勝利し、連覇のかかる決勝へ駒を進めた。

作成者： 伊藤　薫

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。